



DISTRICT 2760〔愛知〕

1991～1992年度、国際ロータリーのテーマ

自分を 超えた 眼を Look Beyond Yourself

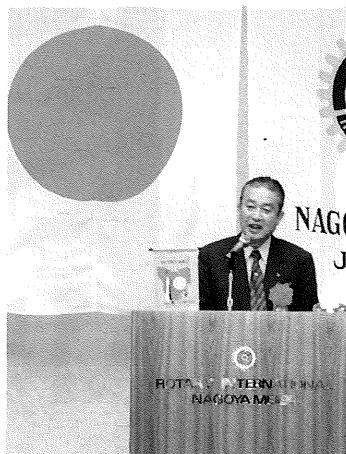
R.I.会長/ラジェンドラ・K. サブー R.I.理事/蔵並定男



国際ロータリー第2760地区 名古屋第一分区 INTERCITY MEETING

去る11月30日(名古屋大須RCのホストによるI.M.)がホテルナゴヤキャッスルに於て盛大に開催されました。

年頭あいさつ “決議23-34”の終焉と国際ロータリー



あけましておめでとうございます。

謹んで新年のお祝いを申し上げます。

ガバナー 加納 泉

“決議23-34”の終焉と国際ロータリー

1992年の規定審議会は1月末に Anaheim California USA で開催されます。446の制提案が提出され従来の会期3日を5日に延長して審議が行われます。

この規定審議会には理事会提案として“決議23-34”を破棄して、社会奉仕に関する新声明が提出される予定です。

この“23-34”を撤廃する動きについて、前回の Governor's Letter に記述したが、その主旨は次の様なものです。

国際ロータリーでは

1978 3-Hプログラム

1985 ポリオプラスプログラム

1990 地球環境保全プログラム

等を、社会奉仕プログラムとしてグローバルに推進し、特にポリオプラスについては着々とその成果を上げ、地球上から小児麻痺を撲滅する日も近いと予測されている現状です。しかし、従来の社会奉仕の指針である“23-34”では、個々のロータリークラブは独立した単位であって、奉仕活動については国際ロータリーが指示をする事は出来なくなっております。それ故にこの“23-34”を破棄して、新しい社会奉仕の提議をしようとの試みが行われてきました。ご承知のように1986年のシカゴにおける規定審議会では、R.I 理事会から“23-34”を破棄してこれに代る“決議86-203”が上程されましたが、日本代表の強硬な反対により審議未了として撤回された経緯があります。

R.I 理事会ではこの急場をしのぐため、手続要覧の「国際的レベルにおける共同事業」の項を改訂して今日まで過ぎてきました。

1992年の規定審議会に R.I 理事会より上程する社会奉仕の新提案は“決議23-34”の全文を撤廃する事に内定していたのですが、1991年4月の理事会で日本代表の藏並理事がこの全文撤廃に強く反対し、加えて Saboo 会長の協力的発言もあり、「決議23-34に付帯する新声明案」に変更された。しかし、本年7月の R.I 理事会では、理事が半分入れ代わったため、再び一様に決議23-34は古すぎるから全文撤廃し、新方針だけで行こうとの主張が多く、前年からの委員までも撤廃に傾いてきた。そこで、チェアマンであった藏並 R.I 理事が「もしこの決議を撤廃するようなことがあれば、重大な決意をせざるを得ない」と開き直り、委員長一任で決着したのである。しかしながら、この新声明を読むと「超我の奉仕」は残つ

ているが「最もよく奉仕するもの最も多く報いられる」は見当らない。また、現在の“決議23-34”の四ヶ所に見られる「哲学」(Philosophy)という言葉がすべてなくなっている。

更に、

国際レベルのロータリープログラムや活動を通じて社会奉仕プロジェクトを高めるための機会を共有すること。

国際ロータリーの方針に従って他の団体と協力すること。

国際ロータリーは、時々ロータリーの綱領を推進し、又は、参加を希望するロータリアン、クラブ及び、地区の共同事業の便宜となる計画や事業を示唆する。

等の事項が散見され、より一層国際ロータリー主導型、中央集権型になっている。

ここで私は、次の様な点について考えてみたいのですが如何がでしょうか？

1) ロータリーとは一つの人生哲学で、ロータリーからロータリー精神を取り去ったら何が残るか？。「それは単なるボランティア団体、寄付団体である。」という日本のロータリアンの考え方は感傷論として古いのか？。

2) I Serve でなくて国際ロータリーや地区主導型の We Serve でよいのか？。

3) ロータリーは世界とともに変化し、成長してゆかねばならない。地域のニーズによりもグローバルに奉仕活動を広げ、恵まれない国、飢餓に苦しむ人達のために、国連環境会議・ユニセフ・ODA・NGOなどの運動に参加・協力すべきであるのか？。

4) 理事会提出の「社会奉仕に関する新声明」には、“奉仕の哲学”“最もよく奉仕するもの最も多く報いられる”のスローガンがなくなっているが、日本からの委員の方々は賛成か、反対か？。

5) われわれ日本のロータリアンの社会奉仕活動の目指すべき姿は何か？。世界のロータリアンが日本のロータリアンのようにロータリーの奉仕の哲学に関心を抱かないのは、何故であろうか？。前々号にも紹介した如く会員最小限の25名に満たないクラブがブラジル・インド・メキシコ・オーストラリア・アルゼンチンといずれも半数以上あり、アメリカでさえもクラブの4分の1は25名以下のクラブであることとか、こんな欠陥クラブを含めても40クラブ以下の地区が6分の1もあることから、一地区一票の規定審議会での一票の格差が如何に大きいのか？。23-34はどうなったのか？。田中パストガバナーのお帰りが待たれる処です。

「世界は常に変化している。ロータリーはこの世界とともに変化し成長していかなければならぬ。ロータリーの物語はいくども書き換えねばならない」

ポール・ハリス



R.I.第2760地区名古屋第一分区 INTERCITY MEETING

1991～92年度R.I.第2760地区名古屋第一分区

INTERCITY MEETING (I.M.)

- とき/11月30日(土) 16:00～20:00
- ところ/ホテルナゴヤキャッスル
- ホスト/名古屋大須RC
- 出席者数/341名

去る11月30日(土)午後4時より、ホテルナゴヤキャッスル2階天守の間において、名古屋大須RCのホストにより盛大に開催されました。加納泉第2760地区ガバナーの基調講演に続き、「新しい世界と日本」と題して竹村健一氏の講演が行われました。最後に名古屋西RC林光雄次期分区代理、横井敬一次期ホストクラブ会長の挨拶

があり第一部を終了しました。引き続き会場を移し、第二部が開かれました。名古屋パストラーレ合奏団のミニコンサートで開会し、古橋紀子と門下生のスペイン舞踊を観賞しながら、名古屋第一分区RCの皆さんとの親睦と交流の輪が広がりました。



▲「新しい世界と日本」と題し、対米、対ソの最新情報について竹村健一氏が講演されました。



▲名古屋パストラーレ合奏団による室内弦楽合奏が披露されました。



▲神戸ガバナーノミニ、近藤・盛田・中村各パストガバナーをはじめ総勢341名が、各テーブルにて懇親を深めました。



▲古橋紀子と門下生によるスペイン舞踊が披露されました。

1992～93年度分区代理の紹介

1992～93年度 分区代理の紹介

1992～93年度分区代理が決定し委嘱されました。

- ①生年月日 ②所属RC ③自宅住所
④会社名・役職名 ⑤最終学歴 ⑥ロータリー歴

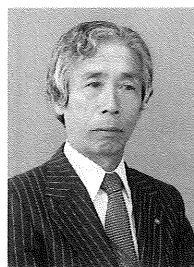
尾張第一分区



花井 文雄 (はな い ふみお)

- ①昭和4年6月1日生
②東知多RC
③知多郡東浦町大字藤江字大坪41
④㈱花井製作所 代表取締役社長
⑤名古屋大学 工学部応用化学科
⑥1977～78年度 副会長
1979～80年度 会長
1987～88年度 世界親睦委員

名古屋第一分区



林 光雄 (はやし みつお)

- ①大正15年8月4日生
②名古屋西RC
③名古屋市千種区星ヶ丘1-22
④㈱林屋 常務取締役
⑤高等商船学校(現・東京商船大学)
⑥1973～74年度 幹事
1987～88年度 副会長
1990～91年度 会長

名古屋第二分区



日比 栄一 (ひび えいいち)

- ①昭和4年1月10日生
②名古屋北RC
③名古屋市東区泉一丁目7-6
④日比歯科医院 院長
⑤東京歯科大学
⑥1976～77年度 親睦活動委員長
1978～79年度 幹事
1990～91年度 会長

東尾張分区



長谷川二郎 (はせがわ じろう)

- ①昭和6年8月2日生
②豊山城北RC
③小牧市小牧4丁目560番地
④愛知学院大学歯学部 教授
⑤東京歯科大学
⑥1983～84年度 名古屋空港RC幹事
1986～88年度 豊山城北RC会長

西尾張分区



山本 鐵彦 (やまもと てつひこ)

- ①昭和2年1月26日生
②津島RC
③津島市藤里町1-69
④昭和機械㈱ 代表取締役社長
⑤名古屋大学 経済学部
⑥1971～72年度 幹事
1982～83年度 副会長
1983～84年度 会長

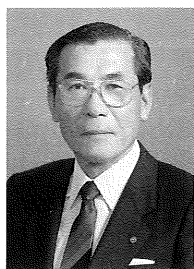
三河第一分区



荻野 修 (おぎの おさむ)

- ①大正15年7月1日生
②新城RC
③南設楽郡鳳来町長篠字下り箴58-1
④荻野医院 院長
⑤金沢医大 医学専門部
⑥1979～80年度 副会長
1980～81年度 会長
1991～92年度 米山奨学委員長

三河第二分区



服部 國男 (はっとり くにお)

- ①大正13年7月10日生
②岡崎RC
③岡崎市羽根町字若宮30
④服部工業㈱ 会長
⑤早稲田大学 理工学部
⑥1963～66年度 幹事
1968～69年度 副会長
1969～70年度 会長

公式訪問だより



東海RC

1991年11月13日(水)

会長 磯部 満男

幹事 安藤 忠夫

会員数 64名

昭和44年4月東海市発足を期に地域社会に貢献するRCを作ろうと誕生したクラブです。地域内の平地公園に桜を1000本植樹すべく経年事業として実行中です。タイ・チェンマイ地区とクラブ独自の交流があり、今年はRAクラブを創立させるべく努力をされています。



常滑RC

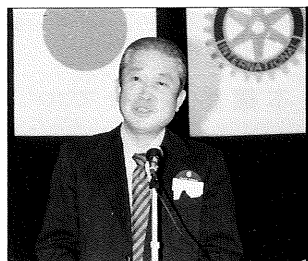
1991年11月15日(金)

会長 伊奈 正彦

幹事 清水 幸一

会員数 62名

クラブ創立25周年を期にR財団、米山記念奨学会への特別寄付をすると共に、クラブと地元産業とのパイプであるIWCAATの基金を増大し、更に全会員が自分の家に金・銀木犀を植樹して緑化に貢献しました。今年は30周年に向かってクラブに新しい息吹をと張りきっています。



名古屋東RC

1991年11月18日(月)

会長 小出 忠孝

幹事 細野 恭弘

会員数 115名

創立32年、名古屋の文教地区をテリトリーに格調高いクラブです。本年は名古屋第二分区代理に伊藤寛会員をおくり出し、10月21日にはI.Mをキャッスルホテルにて開催されました。昨年は「米山功労優秀クラブ賞」「ロータリー財団協力優秀クラブ賞」を授賞されています。



刈谷知立RC

1991年11月20日(水)

会長 横井 泉 鉛

幹事 加藤 量平

会員数 50名

本年1月16日に誕生したクラブで、ホストクラブの刈谷RCより17名の移籍会員を中心に知立市の若い会員を迎え、新しいクラブの基礎固めに情熱を燃やしています。会長の横井氏は、弘法山遍照院住職であり毎週格調高い講話を会長挨拶にされています。



名古屋北RC

1991年11月22日(金)

会長 荒川 勘五郎

幹事 岩田 淳

会員数 108名

創立32年の伝統あるクラブにして台湾西地RCと22年間の友好関係を維持されています。ポールハリスフェロー106名をはじめ、米山記念奨学会への寄付も今年は1500万円に達するとの事。ロータリーに対する勉強も充実され、来年は日比栄一君が分区代理としてご活躍の予定です。



豊田三好RC
1991年11月25日(月)
会長 近藤 和 広
幹事 山 本 英 暉
会員数 27名

昨年5月、豊田西RCより5人の移籍会員を中心に三好町に発足した夜間例会のクラブです。地元三好町からも好意的支援を受け、例会場の使用、地元優秀企業からの会員獲得等、地域にしっかりと密着したクラブです。この一年間は毎月クラブフォーラムを開催し猛勉強中です。



岡崎城南RC
1991年11月26日(火)
会長 杉 浦 勇 作
幹事 牧 野 正 高
会員数 77名

創立3年目の当地区最初の夜間例会クラブです。中村パストガバナークラブが特別代表となり移籍会員は0、白紙の上に創立されました。岡崎の新々気鋭の若者が集う会として最長老の杉浦会長、英才な牧野幹事を中心に勉強中です。本年は米山奨学会功労優秀クラブ賞を授賞しました。



名古屋名駅RC
1991年11月27日(水)
会長 佐 藤 勤 三
幹事 佐 竹 弘
会員数 77名

本年4月、名古屋西RCから現会長・幹事の2名が移籍して創立されました。名古屋駅の周辺をテリトリーとするため大企業からの会員が多くチャーターメンバー66名も蒼々たる人物です。佐藤会長の夢は大きく、21世紀に向かい当RCが世界の情報発信基地にと呼び掛いています。



名古屋中RC
1991年12月2日(月)
会長 井 上 浩
幹事 嶋 田 健 二
会員数 150名

名古屋の中心部をテリトリーとするも地元在住の会員を中心としたクラブです。規定審議会を設けてクラブ細則を整備し、ロータリー研究会を開催し“ロータリーの心をもとめて”の本を出版。本年からは2001年のロータリーを考える会を設けて若い会員を中心に将来像に挑戦中！



西尾KIRARA RC
1991年12月13日(金)
会長 鳥 山 幸 男
幹事 加 納 隆
会員数 53名

ホストクラブである西尾RCから鳥山会長、加納幹事等7名の移籍者を中心に本年7月に創立された地区内で一番新しく若々しい会員のクラブです。例会の運営もきびきびと1992年5月10日のチャーター・ナイトの準備にクラブ総力を挙げて活動されています。

雲仙普賢岳噴火災害救援募金報告

雲仙普賢岳噴火災害救援募金活動

災害復興基金1億円を長崎県に寄託しました。



向かって左より、柴田長崎県副知事・石川島原RC副会長・大久保分区代理・富永ガバナー・岡村地区幹事

国際ロータリー第2740地区ガバナー 富永雄幸

謹啓 愈々心身共に秋を覚える頃合いとなって参りました。

ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度の雲仙普賢岳噴火による災害に際し、種々のご高配とお手数をおかけいたしまして誠にありがとうございました。

救援活動の経緯につきましては、先般、ご報告申し上げました通りでございますが、その中で申し述べておりました救援金の配分寄託につきまして、予定通り去る9月9日(月)に長崎県庁におきまして、別表の通り、各関係先代表者にお集りいただき寄託を実施させていただきました。

なお、フランス人火山学者2名の方には、直接、本国のご遺族に送付させていただきました。

長崎県庁における寄託の様子につきましては、同封の写真をご覧いただきたいと存じますが、高田長崎県知事並びにヴィア アメリカ合衆国

福岡出席領事など関係者各位がそれぞれ丁寧に、又、深甚なる感謝の意を表されましたことをご報告申し上げます。

以上の配分の結果生じます残額につきましては、現在も昼夜の別なく、観測、情報収集、緊急避難対策にテント生活等不自由な環境下活躍中の陸海両自衛隊（降灰中の空中観測、夜間赤外線観測、焦熱地帯の装甲車視察、緊急避難に備え自衛艦待機等）、そして海上保安庁の海水路の保安維持、住民保安のため広範地域の治安に、交通対応等に献身する警察関係機関、噴火観測や状況判断等に貢献する九大島原地震火山観測所の方々に対しましてお見舞をさせていただき感謝し激励することいたしました。

今、振り返ってみますのに、今回の救援活動を通じまして、私は、ロータリアンの皆様の厚いご友情とロータリーという組織の素晴らしさをつくづく感じさせられた次第でございます。

皆様のご協力に対しまして心からお礼申し上げますとともに、貴地区の会員の皆様にくれぐれもよろしくお伝えくださいますようお願い申し上げます。雲仙普賢岳噴火災害救援募金に関する最終報告とさせていただきます。

敬具

(註)

上記災害復興基金とは

長崎県が創立した外廓団体の財団法人、国、県が290億、民間が10億の資金を拠出し、今後少なくとも五年間被害住民の生活、住宅並びに被災地の復興のために運用する長期の復興資金を云う

民間からの資金の第一号としてロータリーから一億円を長崎県知事に寄託する

雲仙普賢岳噴火災害救援募金収支報告

(1991年9月20日現在)

収入	救 援 募 金	124,192,670円
	預 金 利 息	168,777円
	計	124,361,447円
支出	災 害 復 興 基 金	100,000,000円
	弔 慰 金	18,800,000円
	慰 問 激 励 金	5,200,000円
	事 務 経 費	361,447円
	計	124,361,447円

※弔慰金

殉職者 @50万×31名=1,550万円

一般住民 @30万×11名= 330万円

計 1,880万円

※慰問激励金

陸上自衛隊 220万円

海上自衛隊 100万円

県警本部 150万円

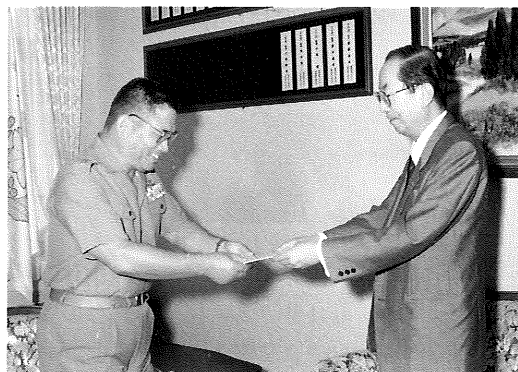
九大島原地震火山観測所 30万円

海上保安庁 20万円

計 520万円

陸上自衛隊西部方面總監 陸将

重松恵三氏よりのお礼状



拝啓 秋冷の候 益々ご清祥のこととお慶び申し上げます

平素自衛隊に対する御支援・御協力、誠に有難うございます

さて、この度の雲仙・普賢岳の噴火に伴う島原地区の災害派遣に際しましては御懇篤なる御激励を賜り心から御礼申し上げます。派遣隊員は全員火砕流の脅威の中熱気と降灰の厳しい状況にもかかわらず身を挺し持てる力の全てを尽くして任務を遂行しつつあり、又 方面隊としてまいりもいかなる状況が生起しても速やかに対処しうる態勢を堅持しております。

これもひとえに貴殿並びに会員各位をはじめ国民の皆様方から頂いた物心両面の御励しの賜物と深く感謝致しております。

皆様方の御芳志・御厚情は、私共隊員にとって何物にもまして大きい勇気と励ましを与えてくれるものであり第一線隊員は士気ますます高らかにそれぞれの任務に励んでおります。

西部方面隊は何時何処でどのような任務を与えられましようとも国民の皆様のお信頼と、御期待に精進を重ねる決意であります。

末筆ながら貴ロータリークラブ及びロータリアンの弥栄を御祈念いたします。まずは略儀ながら書面をもって御礼申し上げます。

第2760地区ニュース・お知らせ・その他

3クラブ合同例会に際し



第2760地区拡大委員長 山田昇平

本日は小牧、春日井、名古屋空港RCの三クラブ合同例会にお招きを頂きました事を、加納ガバナーに代わり、厚くお礼申し上げます。

生憎、ガバナーが止むを得ぬご用の為、出席出来ませんので、代理として一言ご挨拶を申し上げます。

小牧RCが創立された翌年に春日井RCが出来、その後5年を経て、福田パストガバナーが居られる名古屋空港RCが設立されたと存じます。そしてこの三クラブは、RC活動の各分野にわたり、ご熱心な活動を続けられて居る事は現在、地区委員として（国際奉仕・ボランティア・拡大・ライラ・世界社会奉仕・ローターアクトなど）三RCの会員が活躍頂いて居る事でも、お分かり願える所であります。

何卒、こうした合同例会を機に一層の懇親・交流を図られると共に、地域でのRCが求められている課題について、ご協議・ご検討される場として活用されん事を心よりお願い申し上げます。

尚、一つお願いがございます。それは、拡大の問題であります。当地区の内、三河分区・名古屋分区はこの所、お陰をもちまして新クラブの創立を見ましたが、この東尾張分区は昭和61年に豊山城北RCが設立されて以来5年間、拡大が見られません。人口的にも産業経済的にも増加・拡大が見られるこの地区で、是非とも皆様方のお力添えによって、新しい奉仕の担い手を造り、機会を作るべく新クラブの結成に向け

て、ご尽力賜ります様に心よりお願い申し上げます。

文庫通信

- 「新会員用マニュアル」田辺RC 1991年
60頁〔田辺RC ☎0739-24-2002〕
- 「ロータリーの枝折り」新狭山RC 1991年
68頁〔新狭山RC ☎0429-54-6660〕
- 「クラブ奉仕」東京荏原RC 1991年 85頁
〔東京荏原RC ☎03-3443-6000〕
- 「広報マニュアル」D.255 1991年 24頁〔文庫〕
- 「ロータリー・ダイアリー1992」ロータリーの友事務所 1992年 資料：ロータリーとは／ロータリー日本の歩み／歴代R.I. 会長の指針／地域別・国別・RC数・会員数／日本R都道府県別普及率／日本RCクラブ・会員増加数／ロータリーの雑誌／ロータリー用語（語い）／R.I. 出版物日本語版一覧 29頁
〔ロータリーの友事務所 ☎03-3436-6651〕
- 「カタログ1991-92年度」R.I. 日本支局
1990年 41頁 ロータリー広報用出版物他各種資料を紹介 〔日本支局 ☎03-3355-5391〕
- 「奉仕の哲学」山下静雄 1979年 16頁〔文庫〕
- 「ロータリーの奉仕哲学」福岡西RC 1983年
40頁〔福岡西RC ☎092-781-7111〕
- 「決議23-34はロータリーのキイ・ポイントである」末積 正 1985年 112頁 〔文庫〕
- 「ロータリーのイメージ」R.I. 1991年
182頁〔日本支局 ☎03-3355-5391〕

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

- 11月13日 坂 幹雄（名古屋RC）
- 11月24日 吉田 勾象（犬山RC）
- 11月25日 水谷 豊（名古屋西RC）
- 11月29日 伊藤 洋一（蒲郡RC）

お詫び

ガバナー月信No.7(P.8)の記事の中でガバナーノミネー候補・宮地信尚氏の所属クラブが豊川宝飯RCと記されておりますが、豊川RCの間違いでした。お詫びの方、ご訂正申し上げます。

おめでとうポールハリスフェロー
(9・10月度)

小 川 辰 男 (名古屋名東)
小 澤 正 敏 (名古屋名東)
松 原 武 治 (名古屋中)
花 田 邦 司 (豊 橋)
下 出 喜 久 雄 (豊 橋)
竹 内 清 人 (豊 橋)
大 須 賀 健 司 (豊 橋)
平 瀬 達 也 (刈 谷)
森 田 芳 一 (半 田 南)
山 田 忠 治 (半 田 南)
沢 田 佳 一 (半 田 南)
小 林 祥 治 (刈 谷)
霜 出 俱 弘 (刈 谷)
鈴 井 一 博 (名古屋名南)
浜 田 忠 盛 (名古屋名南)
伊 藤 博 昭 (名古屋名南)
坂 本 晃 一 (名古屋名南)
安 藤 忠 夫 (東 海)
平 沢 啓 隼 (あ ま)
伊 藤 英 毅 (あ ま)
内 藤 八 郎 (豊 橋 北)

ピナツボ火山義援金
R.I.第3770・3790地区ガバナーに
直接贈呈。

皆様ご承知の如く昨年6月フィリピン・ピナツボ火山が爆発し、その被害は今世紀最大のものと報道されました。国際ロータリーからもその援助の依頼が来ておりましたが、当2760地区はWCS活動を通じてフィリピン第3810地区との関係も深く、又、昨年12月に多数のロータリアンがWCS活動の為、現地を訪問されました。その際、最も被害の著しい第3770地区及び、第3790地区のガバナーに直接贈呈する機会に恵まれ、無事贈呈いたしました。

(ピナツボ火山義援金)

尾張第一分区	知 多	43,000円
	半 田	69,000円
	半 田 南	54,000円
	東 知 多	52,000円
	常 滑	64,000円
名古屋第一分区	東 海	65,000円
	名 古 屋	200,000円
	名 古 屋 南	215,000円
	名 古 屋 港	123,000円
	名 古 屋 瑞 穂	100,000円
	名 古 屋 中	154,000円
	名 古 屋 西	117,500円
	名 古 屋 大 須	100,000円
	名 古 屋 栄	73,000円
	名 古 屋 東 南	92,000円
	名 古 屋 名 南	65,000円
	名 古 屋 名 駅	88,000円
	名 古 屋 千 種	68,000円
	名 古 屋 東 東	105,000円
	名 古 屋 北	100,000円
名古屋第二分区	名 古 屋 名 北	138,000円
	名 古 屋 名 東	71,000円
	名 古 屋 守 山	87,000円
	名 古 屋 和 合	100,000円
	犬 山	85,000円
	岩 倉	42,000円
	春 日 井	83,000円
	小 牧	70,000円
	江 南	70,000円
	名 古 屋 空 港	単独送金 \$1,000,000
	尾 張 旭	64,000円
	瀬 戸	20,000円
	瀬 戸 北	0円
	豊 山 城 北	50,000円
	あ ま	91,000円
東尾張分区	尾 西	61,000円
	一 宮	81,000円
	一 宮 北	80,000円
	稲 沢	51,000円
	西 春 日 井	70,000円
	尾 張 中 央	50,000円
	津 島	84,000円
	一 宮 中 央	64,000円
	渥 美	66,000円
	蒲 郡	60,000円
	奥 三 河	42,000円
	新 城	61,000円
	田 原	68,000円
	豊 橋	76,331円
三河第一分区	豊 橋 ゴールデン	74,000円
	豊 橋 北	120,000円
	豊 橋 南	50,832円
	豊 川	82,000円
	豊 川 宝 飯	60,000円
	田 原 パシフィック	53,000円
	安 城	0円
	碧 南	78,000円
	一 色	51,000円
	刈 谷	78,000円
	西 尾	50,000円
	岡 崎	100,000円
	岡 崎 東	81,000円
	岡 崎 城 南	77,000円
	岡 崎 南	100,000円
三河第二分区	高 浜	48,000円
	豊 田	54,000円
	豊 田 東	50,000円
	豊 田 西	100,000円
	豊 田 三 好	23,000円
	刈 谷 知 立	0円
	西 尾 K I R A R A	43,000円
	合 計	5,205,663円

第2760地区 出 席 報 告

1991年11月分

分 区	クラブ名	出席率	例 会 数	会 員 数			分 区	クラブ名	出席率	例 会 数	会 員 数		
				'91年 7月1日	当 月	増 減					'91年 7月1日	当 月	増 減
尾 張 第 一 分 区	知 多	100.00	3	43	44	+ 1	西 尾 張 分 区	あ ま	100.00	3	93	92	- 1
	半 田	97.39	4	74	73	- 1		尾 西	96.00	3	61	61	0
	半 田 南	97.77	4	59	59	0		一 宮	96.77	4	97	97	0
	東 知 多	97.00	4	54	54	0		一 宮 中 央	99.62	4	62	65	+ 3
	常 滑	98.73	5	64	64	0		一 宮 北	98.60	5	85	86	+ 1
	東 海	94.93	4	63	65	+ 2		稲 沢	99.60	4	65	64	- 1
	計	97.66		357	359	+ 2		西 春 日 井	93.91	4	68	71	+ 3
名 古 屋 第 一 分 区	名 古 屋	95.63	4	232	242	+10	三 河 第 一 分 区	尾 張 中 央	99.47	4	49	50	+ 1
	名古屋名駅	97.66	4	70	77	+ 7		津 島	100.00	5	93	96	+ 3
	名古屋名南	100.00	4	59	65	+ 6		計	98.22		673	682	+ 9
	名古屋南	95.73	4	125	128	+ 3		渥 美	91.67	4	61	66	+ 5
	名古屋港	100.00	5	121	125	+ 4		蒲 郡	96.84	5	77	77	0
	名古屋瑞穂	98.90	4	94	97	+ 3		奥 三 河	95.94	4	42	42	0
	名古屋中	99.54	3	150	150	0		新 城	95.74	5	63	62	- 1
	名古屋西	94.85	4	152	159	+ 7		田 原	97.54	5	71	71	0
	名古屋大須	99.73	4	90	94	+ 4		田原バシフィック	99.54	4	54	54	0
	名古屋栄	99.47	3	63	63	0		豊 橋	99.35	4	128	129	+ 1
	名古屋東南	99.45	4	96	98	+ 2		豊橋ゴールデン	100.00	5	74	75	+ 1
名 古 屋 第 二 分 区	計	98.27		1,252	1,298	+46		豊 橋 北	99.28	4	113	115	+ 2
	名古屋千種	98.05	4	67	66	- 1	三 河 第 二 分 区	豊 橋 南	99.57	3	81	84	+ 3
	名古屋東	99.41	3	107	115	+ 8		豊 川	97.86	4	81	82	+ 1
	名古屋北	100.00	5	106	108	+ 2		豊川宝飯	92.81	4	60	63	+ 3
	名古屋名北	100.00	4	70	71	+ 1		計	97.18		905	920	+15
	名古屋名東	99.00	4	70	71	+ 1		安 城	96.66	5	83	87	+ 4
	名古屋守山	99.15	4	98	97	- 1		碧 南	99.01	4	78	78	0
	名古屋和合	100.00	4	109	110	+ 1		一 色	99.00	4	49	50	+ 1
	計	99.37		627	638	+11		刈 谷	99.16	3	90	92	+ 2
東 尾 張 分 区	犬 山	100.00	5	83	84	+ 1	三 河 第 二 分 区	刈谷知立	99.48	4	47	50	+ 3
	岩 倉	95.84	4	44	44	0		西 尾	98.33	4	80	78	- 2
	春日井	100.00	5	85	87	+ 2		西尾 KIRARA	95.07	5		53	+53
	小 牧	100.00	4	74	72	- 2		岡 崎	100.00	4	109	110	+ 1
	江 南	96.15	4	71	71	0		岡 崎 東	99.00	4	79	81	+ 2
	名古屋空港	99.53	3	72	73	+ 1		岡崎城南	100.00	4	74	77	+ 3
	尾 張 旭	100.00	5	62	64	+ 2		岡 崎 南	100.00	5	99	100	+ 1
	瀬 戸	100.00	4	80	83	+ 3		高 浜	100.00	4	48	48	0
	瀬 戸 北	98.81	4	62	63	+ 1		豊 田	98.55	4	96	97	+ 1
	豊山城北	97.06	4	71	73	+ 2		豊 田 東	98.53	4	85	86	+ 1
	計	98.74		704	714	+10		豊 田 西	99.32	3	97	97	0
								豊田三好	100.00	3	26	27	+ 1
								計	98.88		1,140	1,211	+71
地区内クラブ数 71R.C.				'91.7.1 会員数	5,658名	増 加 会 員 数	174名						
				当月末会員数	5,822名	減 少 会 員 数	10名						
				当月平均出席率	98.34%	差引純増会員数	164名						



国際ロータリー第2760地区
ガバナー事務局ご案内

ガバナー事務所

〒460 名古屋市中区錦1丁目19番30号
名古屋観光ホテル内 527号室
TEL.052-221-1877 FAX.052-221-1885

ガバナー	加納 泉	医療法人 知泉会 加納病院 院長
地区幹事	伊藤 洵二	あいち醸造食品(株) 取締役社長
地区会計長	井上 文夫	井上文夫税理士事務所 所長
地区監事	久能木真人	日本オイルギヤ(株) 代表取締役社長
地区副幹事	栗田 義郎	サンメッセ(株) 専務取締役
地区副幹事	杉本 仁至	(株)杉本組 代表取締役社長
地区副幹事	大井 欽史	(株)金蝶堂 代表取締役
地区副幹事	沢井 孝郎	(株)名急社 代表取締役
地区補佐	酒井 尊夫	豊興業(株) 代表取締役
地区補佐	山口 道夫	都タクシー(株) 代表取締役社長
事務局員	河合 久子	